

生徒シンポジウム 2017 第5議題「好感の持てる話し方を身につける」

議長：小杉 倫瑞季(東京女学館高等学校)

書記：日笠 裕貴(本郷高等学校)

First Session：小討論「好感の持てる話を身につける」

1. アイスブレイク(参加者の方にお気に入りのものを出してもらい、褒めあった)

・携帯ケースです。落としても割れないので気に入っています。

→同じものを持っています！落としても割れないですね。

・豚の形をした筆箱です。ペンスタンドにもなります。

→筆箱可愛いですね。友達が使っています。

・上記と同じく筆箱です。一杯入るので気に入っています。

・あまり紹介できるものがないので、水筒です。

→コンパクトで良いですね。

・本です。言いにくいものをやんわりと言えるようになるという内容のものです。

→難しいことを知っていて良いと思います。

・クリアファイル2枚です。一枚には思い出の品が入っています。一枚は俳優さんのです。

→私の学校でも同じ俳優さんのクリアファイルはやりました。

2. 議題説明

・後で小討論の発表があるそうなのでその準備もしてもらいたいと思います。

・今から話す項目を統一して自己紹介をしてもらいたいと思います。

3. 自己紹介

名前 学校 学年 趣味 自慢

■■■■■■■■■■ ■■■■ 動画サイトを見ることです。最近彼女との関係が良好なことです。

■■■■■■■■■■ ■■■■ エレキベースを弾くことです。副会長選で見事当選できたことです。

■■■■■■■■■■ ■■■■ 将棋をすることです。受験を意識せずに高校生活を送ることが出来ます。

■■■■■■■■■■ ■■■■ アイドルグループの応援をすることです。生徒会をやっていることです。

■■■■■■■■■■ ■■■■ 人間観察をすることです。男子校なのに、彼女が居たことです。

■■■■■■■■■■ ■■■■ バasketボールです。野球の試合をアメリカで見たことです。

4. 自己紹介を振り返っての反省(付箋に反省点3つずつ書いてもらって模造紙に貼った)

・感想を教えてください。

→少し早口だった気がしました。普段は意識をしないから、自分の趣味が思い浮かばなかったです。

→やる気のない声になってしまいました。

→緊張していつもと違う調子で喋ってしまいました。

→余裕をもって話せなかったです。

・今から、自分の話す時の5箇条を作るので反省の共通項をまとめて5個に絞ってください。

→目と声がいいと思います。

→早口になってしまうというのもいれたいです。

→確かに、後で聞くと早口なのに気付きますよね。

→テンションはどう思いますか？

→声のトーンとか全部含めてテンションになっちゃいませんか？

→テンションがこういう時は低くなってしまいうから入れておきたいです。

→話す途中のえーみたいなものも入れておきたいです。（*以下“えー”をFillerとする）

→癖で同じ言葉を何回も言う先生も居ますよね。

5. 反省の共通項のまとめとその解決策

・内容

→いつもその時の流れで喋ってしまい、話の流れが悪くなってしまいます。

→自分の自慢の内容考えるのが大変でした。

→自己紹介等の質問リスト使ってあらかじめ答えを考えておくのはどうでしょうか。

→その質問を聞かれる事は少なくないですか？

→考えなくてもFillerを言わないような方法考えれば良いと思います。

→それは難しくないですか？

→Filler があると安心します。

→ある程度は必要だと思います。

→けどやっぱり気になりますよね。

→Filler を言わないのが一番良いと思います。

→けど、何も喋れないよりはFiller は必要ではないですか？

→Filler は極力使わないですが、どうしても必要な時にだけ使うというのはどうでしょうか？

→考えてFiller は使わないから、実践出来なそうだと思います。

→余計なFiller を使わないという、まとめでいきましょう。

→Filler は言っても良い、だけど最後まで言わないというのはどうですか？

→Filler を言った後にその都度反省するというのはどうですか？

→Filler の回数決めましょう。

→Filler の使いすぎはだめですか？

→さっき(上記の2.自己紹介)凄いいってましたね。

→気になりませんでした。

→Filler を言う時じゃないでしょうか？

→間を持たせるためなら大丈夫ですよ。

→Filler を言う時は気を付けましょう。

・テンション

→初対面なら低くて逆に良いですよ。

→私は盛り上げていく役目なので高めの方が良いのではないですか？

→自分から盛り上げていくのは難しくないですか？
→けど、一人が盛り上がれば順々に盛り上がっていくか、最初の人盛り上げ続けることになるのでは？
→二人目が一人目以上に盛り上げていくのはどうでしょうか？
→状況によりますが、初対面では好感を持たれるなら低めにした方がいいと思います。
→中心人物だけは盛り上げていきましょう。
→あとは、自分の立場を理解して空気をよんでいくのも大事だと思います。
→受け手がどういう人かも理解したらいいと思います。
→では、まとめとしては、雰囲気読もうということですね。

・声

→活力のある声がいいと思います。
→ただし、大きすぎても内容が伝わらないですよ。
→終わるとき小さくなっていく人も居ます。
→声を低く安定させるのはどうですか？
→抑揚も大事だと思います。
→気を抜くと小さくなったりするので最後まで気を抜かないことが大事だと思います。
→大事なプレゼンの時はそれでいいと思いますが普通の会話の時は？
→全部まとめて声の調子ではないですか？
→声の調子って声の抑揚、大きさ、早口ですよ。
→つまり、伝えることを考えた声の使い方ということですね。
→聞き手がいるという意識というまとめにしましょう。

・目

→外国人は目を見て話しますよね。
→私は目を見て話せません。
→目を見られるとどうなりますか？
→逸らしてしまいます。
→1対1の時は目を見ますが、大勢の時は人の上の方を見えています。
→目合わすのは難しいですよ。
→見られた方は変な気分になります。
→目じゃなくて他の部分を見るのはどうですか？
→変な気分になるから目を見ればいいということではないですね。
→しかし、合わせてくれないと、嫌われたと思います。
→目は合わすべきか、合わさなすべきなのか、どちらでしょうか。
→合わせてほしい人とそうでない人が居ますね。
→雰囲気を読もう(上記・テンションのまとめ)と似ていますね。
→初対面ではどんな人が分からないので難しくないですか？
→目合わせられると反応しなきゃいけないという雰囲気になるので変な感じになるのだと思います。
→目を合わせれば悪い印象ではないですよ？
→その人の目にもよると思います。

- 目が笑って生きてるかとか、顔の表情とかですよ。
- 顔が笑っているのに目が死んでいる人とかも居ますからね。
- 笑うことが大切です。
- ただ目を見ればいいわけではないですよ。
- いつも目を見ると笑っちゃいます。
- 目を見ると相手より上の立場な感じがします。
- 目を見て損はないけど、私は合わせるの無理です。
- コミュニケーションがある時はいいけど何もない空白の時間には求められている感じがあって苦手です。
- 笑った生きた目で適度に合わせるということですね。

6. 話す時の禁止語句4D 考えよう

- ・Dから始まる会話の中の禁止語句があるのでそれを考えていきたいと思います。

《参加者の出した4D》

でも、だって、どうしよう、だから、だけど、だまれ、どうせ

《提唱されている4D》

でも、だって、どうせ、だけど

- ・4Dを覚えてこれからの会話に生かしてください。

7. 反省を踏まえての自己紹介と変化(参加者には一回目と全く同じ内容の自己紹介をしてもらった)

- ・最初の自己紹介と今の自己紹介を録音したので2つを聞いて、その変化を付箋に記入してください。

以下、付箋の内容の箇条書

・内容

- 内容がすらすらと頭に浮かんできた。
- 何を伝えたいのかが自己の中で認識できた。
- 伝えたいことが伝わった。
- 意識したせいで、Fillerが増えた。
- 意識したので、Fillerが減った。

・テンション

- 雰囲気を読むことが出来た。
- 勢いをつけることが出来た。
- テンションによって声に抑揚がついた。
- 最後の語尾が下がらなかった。

・声

- 自信を持った声になった。
- はきはきとした声になった。
- 声のトーンが上がった(明るくなった)。
- 声を大きく出せた。

・目

→目を見ながら話すことが出来た。

→目を見ることを意識しすぎて内容が飛んでしまった。

Second Session : 新討論「しあわせってなんだろう？」

1. 企画内容と GNH の説明

- ・ GDP と GNH の違いを知っていますか？ 隣同士で話し合ってみてください。

→それぞれの説明(企画書参照)

2. 所得と男女平等

・GNH はブータンが決めた幸福の定義に元づいています。今回は自分たちの幸せの定義を考えるために所得が多いとき、少ないときの幸せと男女平等ではないときの幸せを考えたいと思います。

《ブータンの定義する幸福の基準》

持続可能な開発、時間の使い方、教育、健康、良き統治、心理的な幸福

《所得が多いときの幸せ》

欲しいものが買える、遊んでいるとき、仕事のやりがい、お風呂に入った時

《所得が少ないときの幸せ》

近道を見つけたとき、笑ったとき、家族といるとき、生きていること、食べ物があること

《男女平等ではないときの幸せ男性目線》

自分の意見が通り易い、家事をしなくてよい、自分より下の位がいると精神的に楽

《男女平等ではないときの幸せ女性目線》

働く必要がない、勉強に専念しなくてもよい、戦争に行く必要がない

3. まとめ

以下、第1班の新討論の議事録に続く

以上